

高城中学校だより

令和5年5月23日（火） 校長 飯干 裕二

雨のため一日順延となりましたが、5月14日（日）に令和5年度第77回体育大会が行われました。本年度は熱中症対策として、初の5月開催となりました。新年度がスタートし約1ヶ月という、大変短い期間ではありましたが、生徒の皆さんには、時間を有効に使い、感動の体育大会をつくり上げてくれました。今回はその体育大会をご紹介いたします。

【エール交換】



圧巻の一言でした。私が今まで見てきたエール交換の中でもトップレベルでした。しかも、この短い期間で、よくぞ一糸乱れぬ振り付けを完成させました。このエール交換が口火となり、盛況の体育大会となったと思います。赤団団長（安樂昊大さん）、白団団長（有村勇星さん）、そして各団のリーダーのみなさん。本当にお疲れ様でした。

【学級全員リレー】

1、2年生は3クラスなので3走者で競技し、3年生は2クラスなので各クラスを2つに分け、4走者で競技を行いました。逆転に次ぐ逆転で、大変盛り上がりました。そして、誰一人として手を抜く生徒はおらず、全力で競技っていました。走力は十人十色です。全力で競技することに価値があると感じました。



優勝した1年1組、2年3組、3年2組のみなさん、おめでとうございます！

【団技】



1学年の「台風の目からのPON PON PON」については、最後の最後で大逆転が起こり、大きな歓声が上がりました。

2学年の「コロコロ ピョンピョン 2023」については、長縄跳びの難しさが伝わりました。心を合わせることは容易ではありませんね。

3学年の「トルネード綱引き」については、ただ綱を引き合うだけではなく、各男女が交互に待機しており、走って綱引きに参加するというものでした。

各学年とも工夫した団技で、観戦者からも歓喜の声が上がってきました。

【団対抗リレー】

全校生徒236名の中から選ばれた健脚自慢。流石でした。トラックが狭く感じられるほどのスピード感でした。さて当初は、男子は200Mを走る予定でしたが、体調面を考慮し、事前に100Mに変更いたしました。その甲斐もあってか、ケガ等がなく競技を行うことができました。



【開・閉会式】

熱中症対策の観点から、開・閉会式も時間短縮を行い、スリム化させていただきました。開会式においては、生徒代表あいさつをした池田蒼彩さん。競技上の注意をした有馬真也さん。ストレッチ運動では、模範演技をした増田汰一さん、号令係の米澤優衣さん。閉会式においては、成績発表をした大橋莉桜菜さん。生徒代表あいさつをした、実行委員長の増田汰一さん。



人の前に立ち、あいさつ等を行うことは大変難しいことですが、見事にその責任を果たしてくれました。

【結びに】

体調不良等もなく成功裏に終わった体育大会。今後も学校は様々な行事等が計画されています。生徒たちはそれを確実にクリアすることで、更に成長してくれる感じています。